

シンポジウム「まちづくりから道路整備を考える」でいただいたご意見

日時:令和5年3月26日(日) 18:30 から 20:30

場所:勤労福祉会館

シンポジウムを観覧いただいた方からチャットを通じて投稿されたご意見を掲載しております。各ご意見の右下にある数字は、チャット機能の「いいね」の数です。

ただし、投稿ルールの禁止事項(煽り、誹謗中傷、真偽不明の投稿、個人情報など)に該当する投稿は、掲載しておりません。また、個人名につきましては、「パネリスト」や「先生」という表現に替えて掲載しております。

- これっていつまで入力できるんですか？ 今後も見られるの？ シンポジウム報告にどこまで反映されるの？ そういう説明がなかったですね。初めて使うアイテムは、慎重すぎるほどに説明が必要です。
0
- ライフ、道路拡張すると店舗目前に歩道が迫ります。
0
- さとことブレスト、大変素晴らしい試みだと思いますし、自分が生まれ育った街にこうした姿勢を持つ区長が誕生したことを誇りに思います。ただ、あえて学生としての意見を述べるとすると、若者の声をちゃんと拾うことのできたのが気になりました。もし今後ブレストをする機会があれば、是非参加者へのリーチの仕方(インスタなど SNS の広告を使うとか)を含め、より多様な方々の意見を拾うことができるような仕組みになると、よりインクルーシブなまちづくりへの道が開けるのではないかと思います。また座組みについて、もう少し市民と区長、或いは市民同士の意見交換の場があるような形態にしても良いのではないかと思います。それから最後にもう一点、こうしたブレストの機会は、必ずしも都市計画に合わせる必要はなく、他の様々な地域で色々なタイミングで実施して良いのではないかと思います。今後の取り組みに大変期待をしているので、少しでも参考になれば幸いです。ありがとうございました。
5
- 先日のアド街で紹介されていた阿佐ヶ谷の松山通りの活性化事例は、たいへん参考になりました。裏道の活用も道路拡張と表裏一体ですね。
0

- パネリストの提案はもっともです。ウオーカブルシテイ検討等、もっと早くから、行政が検討すべきことだったと思いますが。東京都の多くの地区で取り上げていますよね。気候危機に関しても早急な検討があったらいいと思います。

3
- パネリストのおっしゃった、荻窪でビルの一階を商店にする条例ってあるんですか？すごい！さすが研究所！

4
- これまでのプレストで、まちづくりの中心になる JR 関係者は参加されているのでしょうか？ 既存の商店会に属さない、ともすれば競合商店が増える高架下をどのように活用していくか、一緒に考えていきましょうよ。

5
- 植木を維持するのは大変 当事者以外が何か言う前に庭木植えよう 砂利じき、人工芝張らず

0
- このチャット内容はディスカッションの一部ですし、残していただきたいです。

2
- 現状を変えるのであれば、その意味や意義は明確にしてほしいです。

1
- このチャット、難しいですね。司会が捌けてないし。会場の中にもデジタルディバイドが出てる。私はいっぱい投稿しちゃってますけど、今後に残れば、ということを書いてます。残るの？

2
- マンション悪者論者が居るが、タワマンと低層住宅は一緒に出来ない 努力してやっとマンションの一室手にする人を否定できぬ

0
- 道路問題については、隣接の中野区、練馬区、武蔵野市としっかりとベクトルを合わせていただきたいですね。

0
- パネリストの“ソフト”に賛成。まずは、“ハード”“ソフト”両面から、現状把握を徹底すべきでは？ 取って付けた計画性は、否。合意形成にも必需！

4
- 地域住民のため？ 安全性？ 地域の活性化が目的？ 結局ベクトルが定まらないので、意見を言うだけになってしまう懸念。

0
- 立ち退くのは今の坪単価で？ 立ち退かない裏の家は価格倍増。

3

- パネリストの言った①小さい事業者がチャレンジできる西荻=適正価格、は「まちづくりで賑わい、資産価値上げる」とやっていると破壊されてしまう。②道路用地として取得したところをどう使うかブレストでは「夢のある話」をみんなで語り合った。かなり盛り上がった。そういう区有地を利用することって行政的に可能なのか？可能にしてほしい。

2

- 環七から中野に抜けるため(というか中野に新しくできるタワマン住民のため)の道路を作るのが、どうして高円寺のためになるのかわからない。歩行者と自転車、車椅子の方などのために、車優先の拡張ではなくて、まずは歩道と自転車通行帯のみの整備を考えてはいかがですか？

2

- 75年前の計画は、当然、当時の社会状況に沿っての計画なので、今の道路は、現在の社会商況似合わせていくことが大切。多くの専門家の意見も聞きたいし、今そこに住んでいる人たちか、どんなコミュニティを望んでいるのかも大切にしていきたい！

3

- 西荻の132号線近くで子育てしながら生活しています。132号線は狭く、自転車は車道も歩道も通りにくい。子供を連れてとても歩道は歩きにくい。プラタナス並木も一度無くして新たな樹木を植えてほしい。ライフができたところは歩道も広がりこんな風になるのならばぜひ整備してほしい。この道路を整備しただけで西荻全体の魅力が無くなるとは到底思えません。子育てから遠く離れた高齢者の方々、子育てをしたことがあるのかと思われるような中年の方々の意見が強すぎます。私のような意見は拾ってくれるのでしょうか？登壇者の方々はどう結論を出すべきと考えますか？

2

- 車なき社会は夢のようなものだが、現実には緊急車両、宅配、ウーバー、デイケア、高齢者には必要性増すばかり

0

- 大切なことは、議論のための議論で道路整備が遅れることは。好ましくありません。

0

- パネリストの意見に対して、多様なステークホルダーがいる中で、何を最適解にするのか？

0

- 西荻窪で生まれ育ち、親は90代、私も60代半ばになってしまいました。今後の人生を考えるにあたり、今のまちづくり計画が何年後までに達成を目指し

ているのでしょうか？ それによっては、住み慣れた西荻窪を離れ、他地区に引っ越しも考えようかとも思う今日このごろです。

1

- 区と新区長は、2018 年から繰り返し行われてきた「西荻窪駅周辺まちづくり懇談会」における数十時間の対話をどう位置付けているのか。道路整備をめぐる現行の議論に何らかの成果として生かされるのか、あるいは全く無意味な時間(及び予算)だったのか、もう開催する意思はないのか、ならば何故か、見解を求めたい。

4

- パネリストに、移転を迫られる住民などの当事者を出してほしいです。様々な立場(賛成反対どちらも)の方が意見をだしていただきたいです。

4

- ディスカッションで、早々に意見をまとめることは避けていただきたいです。

1

- 都市計画とは、みんなのためになるような提案をして、実現すること、とありましたが、それについて、意見を言います。221 号線ですが、みんなのためになる、とは、誰が判断したのですか？ この地域の住民に、221 号線の拡幅の是非、これが住民のためになるかどうかを聞かれたことはありません。私は、高円寺北 1 丁目じゅうみんには、百害あって一利なし、とおもっています。一例をあげます。拡幅されれば、北にある 早稲田通りと 221 のあいだの路地は、渋滞する環状七号線を避けて通り抜け道路になることは必定でしょう。静かな生活道路が危険になります。他にもマイナス面は沢山あります。みんなのためになるかどうか、を議論してから、はじめるべきですが、地区の住民に、そのような問いかけは、一切ありませんでした。ずっと昔に決めたことだ、よいことだから、という話ばかりです。拡幅は、中野の住民には利点があるかもしれませんが、北 1 丁目住民には利点がないと思います。みんなのためになるかどうかを、議論をしてから、進めるべきです。

4

- これから人口減少する時代において、ふさわしいコモンスペースは人類に前例が無いと思います。そのような未来の道(や公共空間)を次の世代の人たちにも参加して進めて欲しい。

3

- 防災に関しては、車道広くすれば解決する問題ではないと思います。車が駐車しにくい状況をつくる工夫が必要と思う。

5

- 環七外回りは現在も右折可能

0

- さとことプレストを続けるにしても、結論ありきではなく、オープンエンドの議論を区は保証できるのでしょうか？そうでなければ今までと同じように、意見はあったけど何も反映されないことになり、参加した区民はもちろん、区の職員も、専門家の皆さんの労力も無意味なものになります。結論はみんなです、という前提で、みんな議論してほしいと思います。それまでは計画は進めないこと。

6

- 質問として合っているかわかりませんが、221号線を拡張した場合、環七外回りからの右折がつくられるのでしょうか？

0

- 都市計画は長い目で進めるべきもの 数十年もフォローして準備している当事者を忘れないで

5

- 都市計画は国家権力を使う、まちづくりは地域の信頼関係で、というお話。都市計画道路事業は決定ありきというご意見には納得できません。西荻も高円寺もいまある街の魅力を失いたくないと思っている住民が多数。西荻は個人商店、こぢんまりした町並みがみんなに愛されている。道路拡張がされたら壊されてしまう心配はぬぐいきれません。果たして5メートル広げただけで、まちの防災につながるのかも疑問です。道路拡張ありきのまちづくりには反対です。

8

- バスの問題は、大きさにも関係しているのでは？ガラガラの時間帯も多々あるので、スギ丸くらいの小さなサイズにすることも考えよう。CO2を出さないためにも。

6

- 住んでいる人の利便性？ 住んでいる人の安全性？ 地域を活性化する？ 結局何のためにいま議論するのか という論点がまとまっていない印象

2

- 高円寺、生活道路、通学路としての機能をベースに。中野から車で高円寺は想定するのでしょうか。

1

- 道路問題はまちの更新作業でもある。今が良いだけでは、今後ダメになってしまう。でも、単純に建て替えたただけだと、マンション化して商店街が分断されてしまう。また、新築後は、家賃が上がり、中小の個人商店が残れない。こうした

状況を軽減するためのまちづくり計画をどうするのか？こうした計画にも住民参加が必要だと思う。

6

- 気候危機への対応としてもゼロカーボンのまちづくりは今や自治体の基本です。時代はすでに大きく変わり、人口減少もあるなかで都市計画道路は必要でしょうか？大きな視点をもってまちづくりをとらえ直さなければならないと思います。

5

- 戦後復興は、先達の知恵と汗で、見事に、立ち直った。が、政治にまちづくりの基本理念がなく、民主導のため、先生の言う「みんなのため」が希薄である。 どうしたら、いいのか？

1

- 拡幅によって既存建物が取り壊され、マンションなどが建ちはじめています。新たに作られる建物自体は、まちづくりそのものですが、他人の土地に発言していくのは、とても難しいです。事前に街に寄与するような開発ができるような進め方がないのでしょうか？

2

- 75歳一人暮らし男性の例はあまりに現実離れしていると思います。まず部屋を整え人に貸し出すまでにお金以外にも相当の援助が必要です。そしてケア人材の確保が今どれだけ大変か。一緒に住んで5年間で関係性を作ると言いますが、難しいと思います。道路拡張がもたらす良い面を共有することも必要ですが、一方でこれまでと同じ生活ができなくなる人たちがいるということにどう向き合っていくのか。都市計画は道路拡張ありきですか？防災は道路拡張ありきですか？無電柱化のみの検討はしないのですか？家や店舗が奪われる人がいる現実があるのに、あまりにも他人事に感じました。

5

- さとことプレストの評価は別れていると思います。安易にこれまでなかったから良いでは、済まされない。なぜなら、西荻の参加者が、区民意見が取り上げられていないとある。もう一度精査して、本当の意見を取り上げてほしい。でないでプレスト開催の意味がなくなるのではないか。記録も有るだろうし、どうやって反映させるのか、その後の結果も知りたいと思います。

2

- 道路の形状がどのように考えても不自然でありながら、様々な問題で呑み込まなければならない。安全面でも課題を残しても現状を納得できない。これで良いのだろうか？

1

- 高架下利用を抜きにして、道路計画整備は不十分だと思います。高架下北側にオープンスペースを大きくとり、オープンカフェなど寛ぐ場、歩道、自転車道、車道、歩道の順のイメージが好ましい。

2
- 講演でもありましたが、まちづくりと人と人のコミュニティは切っても切り離せない関係にあると思います。区民の疑問は、本事業がどのコミュニティを対象として実行されるものだから不明瞭だからではないかと感じました。そこが明瞭にならないと、意見徴収が必要な対象者が定まらないのではないかと思います。その辺り皆さんはどうお考えでしょうか？

3
- 221号が整備されると高層ビルが建ち困るという人が居る 用途制限上あり得ない筈だが、前提を明確にして欲しい 無駄な時間はやめてほしい

1
- 作る、進める前提となっている課題が安全面なのであれば、それは70年前の計画とそぐっているのか？まさか同じだとは、素人でも思いません。

4
- アイディア出しのためのさとことプレストから、実際にまちにどう適用させていくか社会実験について考える場など、次のステップの話し合いの場を作って欲しいです。

18
- 道路拡張による街壊しの心配が現実化している。会場近く132号線沿い北方向にあった高校校舎の跡地に寿司屋やコーヒー店などの店が入り、西荻らしさがあったと思う → それが現在は建売数軒に置き換わってしまった。この道沿いが住宅になると、残念ながら地域は非活性化してしまいます。

2
- 西荻、高円寺、両者で語られる「ごちゃごちゃ感」の違いは何なのか。「地域らしさ」という曖昧で主観的なものをどのように収集し、整備に活かすのか具体的な手法は考えられているのか

4
- 道路は公共財。杉並区だけ都市計画道路は作りません、と言う事が社会的に通用するのか。

3
- 70年間実行されなかった間に町は住民主導で発達しており、70年の歴史を壊すことにもなり問題だと思います。また計画の信用も失っていると感じます。

5

- 杉並区に生まれ杉並区で育ち杉並区で 子供も育てています。幼い頃の環八の拡幅を覚えています。また、小学生の頃、中央高速の建設のため、区内ですが転居。現在では、どれだけの方たちが環八や中央高速を利用されているのでしょうか。そこに住んでいる人の損得は、論外だったような気がします。ただ、いまは、道路はきちんと整備するべきだと心底思っています。まちづくりも結構ですが、プライオリティを間違えずに進めていただきたいと思います。

2

- 西荻で「一方通行にしろ」高円寺「ボンネルフ型(クネクネ)にしろ」とか、ほんとの意味でウォークアブル。とにかく車を入れなくて。ほとんどの人の合意はそこではないですか？あと、道路拡幅したら近隣の他の道路に車が流入しなくなる、は、疑わしい。青梅街道(外環道も！)や環七から入った車が、さらに抜けてくる。

1

- 今回の計画は、戦後すぐの計画が生きていて、道路を拡幅するにしても現在の状況とずれていないかと思う。その辺りをどのように調整して現在にあわせてゆくのか？

6

- まちづくり・道路整備は、当然のことながら、優先順位があると思います。防災面から考えると、拡幅整備は必要と思うのですが、いかがでしょうか

5

- まちづくりの合意形成への参加のためにと、まちづくり懇親会に初回から参加しました。しかし、話し合いがまとまらず話の流れが道路の話に変わってしまいました。地域住民の納得をどこがゴールラインと考えているのかが明確になると良いなと思います。

2

- そもそも区で意見を言える道路計画なのですか？

1

- 70年以上前に策定された都市計画道路、本当に今必要なのか。認可ありきではなく、ゼロベースで再検討して欲しい。これまで住民への説明も説得もほとんどないまま、事業認可されてしまっています。今、住民との話し合いが始まっているのは良いことだが、道路建設ありきでなく、話し合いをもって欲しい。

6

- 現行の居心地の良いまちの雰囲気を守っていくことも必要だと思いますが、これからのまちづくりを考える意味ではGXや防災性の観点は外せないと感じています。本事業において採用できるような先進的な取り組みは何かないでしょうか？

5

- まちの雰囲気・魅力を残すために、例えば、新しい道ができて、道沿いの建て替える建物の、一階づくりを工夫すると、少しはまちの雰囲気を残せるかなと思います。個人の所有物である建物の、平面・立面構成を、まちのみんなのためになる用途にしてもらうには、どのような話し合い等のプロセスが必要になりますか？

18

- やっと西荻では、都市計画と街作りを一緒に考えることができるようになりました。何より関連住民の意見をきちんと取り上げてくれるようになったことは嬉しいことです。昨年までは、最初に工事が進む道路の住民は街作り懇談会に参加することもできませんでした、これから長い時間をかけて話し合うことになると思いますが、当然ゼロベース、この計画を中止するということもありきで進むと考えてよろしいでしょうか？

8

- 高円寺、今の道路は歩行者、自転車、車が錯綜する狭い道路。環七の交差点は車が止まっていると歩行者が横断歩道に行けない。但し、高円寺駅から環七までの道路は、楽しくないです。計画は、同じ発想だと思います。

0

- 建築士会の協力は、非常にありがたいです。しかし建築家の方々の多くは、家や建物の専門家が、都市計画やまちづくりを専門とされる方は先生のような研究者だと思います。まちづくりや都市計画を専門とするUDに明るい土木技術者の関わりも必要だと感じています。

6

- 講演でもあったように、道路整備については多面的に検討することが必要であると感じました。その中で区民からの期待、意見はさることプレストである程度集約できていると感じていますが、区が本事業で何を達成したかったのか、また、区民からの意見を受け、本事業の達成目的に何か変化が起きているか確認をさせていただきたいです。

8

- 今回整備する道路は、区道なのでしょうか？

1

- 過去、吉祥寺の駅近くで道が狭い問題の対応策として荷下ろし場を作るなど対応していた記憶がある。132号線も同じように先に道路予定地となったところで土地活用すれば現在の環境が保全できるのではないかと？講演の時間を活用する方法を活用してほしい。(132号線全部作らなくていいのかも？という提案)

- 西荻に住む人たちは、「人のための道」という感覚を持つ人が多いように感じます。一般論ではなく、今後、区民の参加を聞きながら、どのように区としての意思決定をしていくのかを伺いたいです。

7

- 西荻のブレスト、4回とも基本「現状維持」「今いる人、テナントが残れる」「車入れない」「歩行者優先」じゃないですか。

7

- 道路整備により、講演の例とは逆のことが杉並区では起きる・並木道がすでにあるのに、無くなる(西荻プラタナス並木)・商店が減り、宅地化してしまい地域が非活性化される

9

- 道路計画は、長い時間をかけて合意形成や納得を得るものだが、今回の西荻と高円寺に関しては、どんなタイムスケジュールですか？

6

- 道路イコール車主体と考えてしまいます。住民としては、地域では基本歩いたり自転車での移動が多いので、不安ばかりが募っています。

9

- 道路ができることの価値と 道路ができることで無くなってしまふ価値があると思いますが、それはどの様に考えることができるでしょうか？

9